

# 49

## 【49期】NPO法人ドットジェイピー 活動報告書

2022 April \_\_ 2022 September



# もくじ

●目次 .....	P3
●団体概要 .....	P4

## 【インターシップ事業】

●参加学生データ .....	P6
●学生意識調査 .....	P7
●受入議員・機関・団体データ .....	P8
●受入議員・機関・団体一覧 .....	P9-13
●協力大学一覧 .....	P14

## 【未来事業】

●未来国会2022 .....	P17-20
●未来自治体 .....	P21
●未来自治体リーダーシミュレーション .....	P22

## 【その他の事業・実績】

●書籍関連 .....	P25
●メディア掲載実績 .....	P26-28
●ご協賛企業一覧 .....	P29

# 団体概要

## 団体概要

団体名称	特定非営利活動法人ドットジェイピー	創業	1998年2月14日
通常表記	NPO法人ドットジェイピー	法人設立	2000年11月22日
英文表記	Dot-jp,NonprofitOrganization		

## 所在地

本部	〒102-0082 東京都千代田区麹町2-10-2 プレミアムオフィス麹町304
エリア	●北海道エリア ●宮城エリア ●山形エリア ●福島エリア ●栃木エリア ●茨城エリア ●千葉エリア ●東京エリア ●神奈川エリア ●静岡エリア ●愛知エリア ●三重エリア ●関西エリア ●岡山エリア ●広島エリア ●香川エリア ●福岡エリア ●長崎エリア ●熊本エリア ●鹿児島エリア

## 活動目的

若年投票率の向上

## 事業内容

1. インターンシップ・コーディネート事業
2. 地域活性化に関する諸フォーラム及びセミナーの開催
3. 広報事業

## 代表者

佐藤 大吾(理事長)

## 役員

役員	理事 佐藤 大吾 (理事長) 理事 水谷 正美 (副理事長) 理事 村崎 浩史 監事 名和 道紀 (公認会計士・名和会計事務所)	木村 亮太 (大阪府枚方市議会議員)
事務局長	松永 英也	山崎 清昭 東野 宏基 山田 拓 石原田 拓郎
評議員	石田 芳弘 (伊達コミュニケーション研究所 所長) 後 房雄 (名古屋大学大学院法学研究科 教授) 倉田 薫 (池田市日中友好協会会長) 河内山 哲朗 (公益財団法人松下政経塾 塾長) 竹下 譲 (自治体議会政策学会 会長) 橋本 大二郎 (テレビ番組キャスター) 穂坂 邦夫 (NPO法人地方自立政策研究所代表) 山内 直人 (大阪大学国際公共政策研究科教授)	佐藤 翔太 菅野 雄太 大川 真司 大竹 祐登 大井 健史 伏見 晃一 山田 光 中山 智貴 儘田 秋水 大濱 暢祐 黒岩 大輝 前田 一帆 川原 功也 中田 卓宏 大林 まいこ 小山 智加 藤浦 啓伍
特別顧問	与良 正男 (毎日新聞専門編集委員)	
顧問	松野 豊 (茨城県境町 参与) 友田 景 (株式会社ビズデザイン大阪 代表取締役) 本田 勝裕 (キャリアソリューションズ) 吉山 勇樹 (株式会社ハイブリットコンサルティング 代表取締役CEO)	

## 学生スタッフ

北海道、宮城、山形、福島、栃木、茨城、千葉、東京、神奈川、静岡、愛知、三重、関西、岡山、広島、香川、福岡、長崎、熊本、鹿児島、20エリア合計で、約660名。

※( )内は、2022年9月30日現在のものです。

# ソーシャルインターンシッププログラム

## ●『若者と政治を結ぶ』 ～議員インターンシッププログラム

社会に対する知識を養い、貢献する意識を高める事を目的とし、  
ひいては団体のミッション「若年投票率の向上」に貢献する事を目指しています。  
将来政治家になりたい学生だけでなく、  
民間企業・公務員・法曹・その他様々な希望進路を持った学生が参加し、  
それぞれの進路で経験を活かしながら、活躍しています。

## ●『日本ってどんな国？』 ～グローバルインターンシッププログラム

海外に出ると必ず聞かれるこの質問に対し、行動に基づいた正しい知識を有し、  
現状を認識した上で世界に対して堂々と自分の意見を述べられる人材。  
そのような人材こそが、グローバル化が進展する次世代に求められています。  
国内の各国公的機関などで、実務を経験しながら、  
世界と日本のつながりを知る体験プログラムを提案しています。

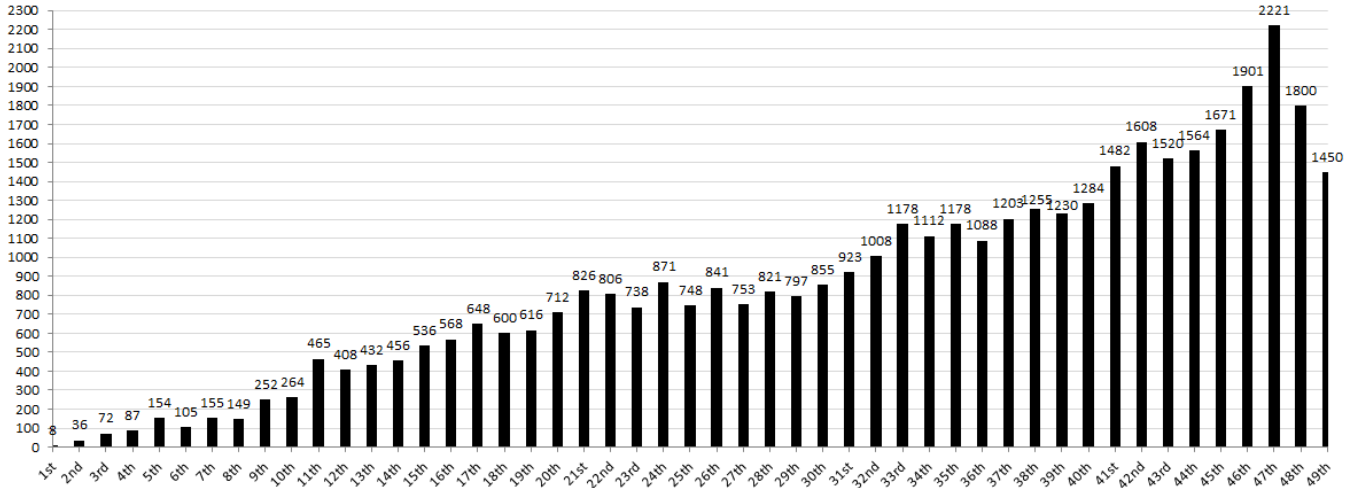
## ●『自分には何ができるか』 ～NPOインターンシッププログラム

NPO機関はその国の制度や社会システムでは十分に救済出来ない人々や問題に対して、  
解決策を模索し提示・実践するという、とても大切な役割を果たしています。  
国内のNPO機関などで実務を経験しながら、  
日本がどのような問題に、どう主体的に関わっているのか、自らの体感し、  
「自分には何ができるのか」を考えるきっかけを提供しています。

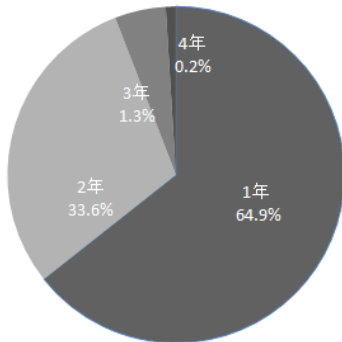
# 参加学生データ

累計参加学生数:41455名  
第49期参加学生数:1450名

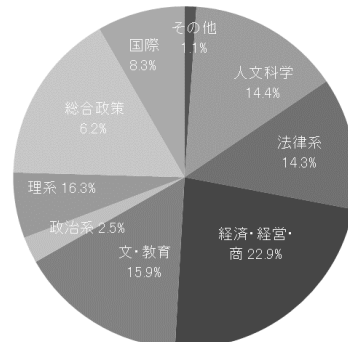
## 参加学生数推移



## 学年別参加割合



## 学部別参加割合



## 【累計】参加学生数上位大学 \*()内の数字は、過去累計のインターンシップ参加者数

### 総合

立命館(1761) / 関西学院(1649) / 同志社(1601) / 東北学院(1232) / 慶應義塾(1175)  
 明治(1169) / 南山(1033) / 熊本県立 (1020) / 中央(1016) / 早稲田(851) / 九州(840)  
 北海学園 (821) / 筑波 (812) / 関西 (770) / 三重 (737) / 山形 (683) / 大阪 (681)

### エリア別

【北海道】 北海学園(829) / 北海道(396) / 小樽商科(167) / 北星学園(139)  
 【東北】 東北学院(1199) / 山形 (668) / 福島(624) / 東北(360) / 東北福祉 (318)  
 【関東】 慶應義塾(1117) / 明治(1092) / 中央(960) / 早稲田(807) / 筑波 (750)  
 【北陸】 新潟(28) / 金沢 (19)  
 【東海】 南山(1007) / 三重(731) / 中京 (400) / 名古屋(360)  
 【関西】 立命館(1662) / 関西学院(1575) / 同志社 (1544) / 関西 (769)  
 【中国四国】 広島(592) / 岡山 (425) / 広島修道 (275) / 香川 (232)  
 【九州】 熊本県立 (997) / 九州 (810) / 西南学院 (547) / 長崎 (443) / 鹿児島国際 (326)

※総合の参加者数には複数支部でのインターン参加者も含むため、支部別の参加者数との間にずれがある場合がございます。

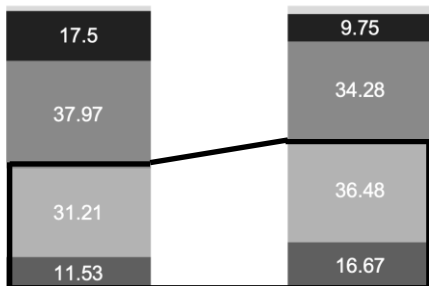
# 学生意識調査

## 政治に対するイメージ

インターンシップ参加前は、「良い」「どちらかといえば良い」の比率が42.66%だが、インターンシップ参加後は53.14%に。

※有効回答人数:821

政治に対するイメージ(参加前) 政治に対するイメージ(参加後)

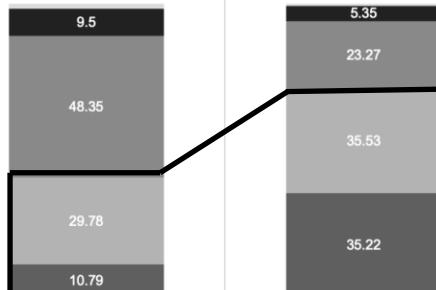


## 議員に対するイメージ

インターンシップ参加前は、「良い」「どちらかといえば良い」の比率が40.58%だが、インターンシップ参加後には70.75%に。

※有効回答人数:1013

議員に対するイメージ(参加前) 議員に対するイメージ(参加後)

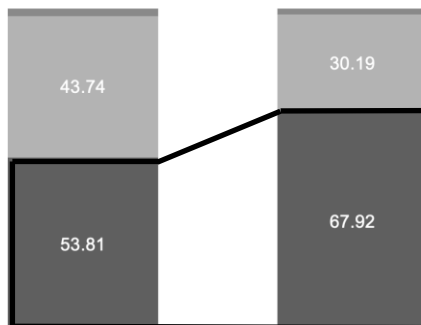


## 選挙に対する意識

インターンシップ参加前は「必ず選挙に行く」の比率が53.81%だが、インターンシップ後は67.92%に。インターンシップを通じて学生の選挙に対する意識が向上している。

※有効回答人数:1013

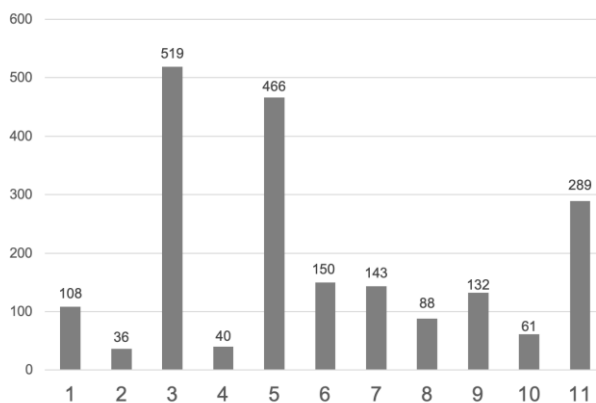
選挙に対するイメージ(参加前) 選挙に対するイメージ(参加後)



## 希望進路

- 1.NPO・NGO
- 2.議員
- 3.公務員
- 4.法曹関係(弁護士・検察官・裁判官)
- 5.民間企業勤務
- 6.資格業(医師・税理士など)
- 7.進学・研究者
- 8.起業
- 9.国際機関(国連など)勤務
- 10.その他
- 11.まだ考えられていない

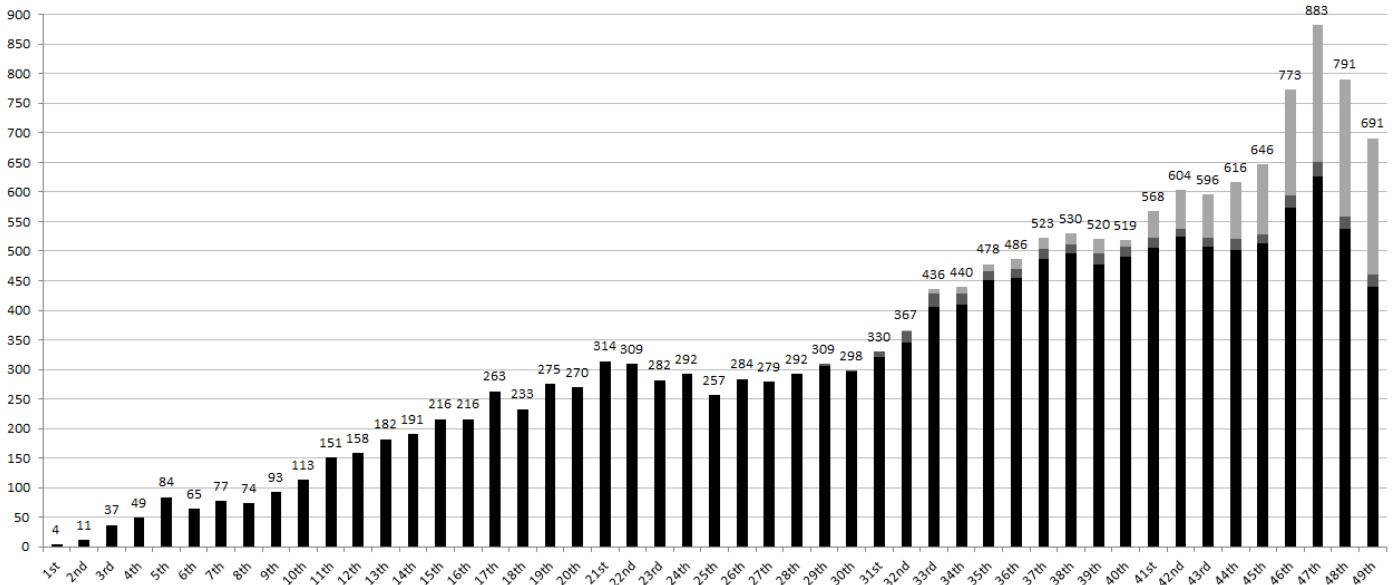
※有効回答人数:2032(複数回答)



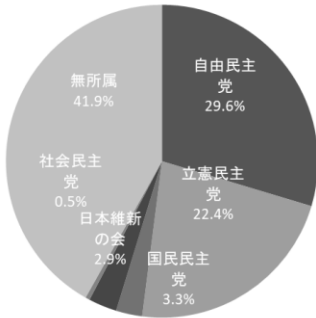
# 受入議員・機関・団体データ

第49期受入議員・機関・団体数:691名

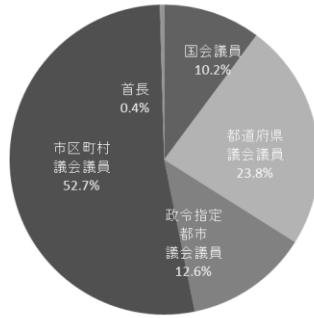
受入議員・機関・団体数推移



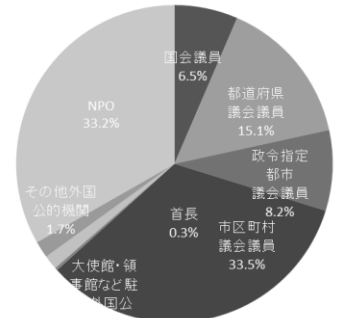
政党別受入議員数(当期)



区分別受入議員数(当期)



区分別全体受入数(当期)



## 首長インターンシッププログラム一覧

ドットジェイピーでは、議員インターンシッププログラムの運営で蓄積したノウハウを生かし、議員事務所だけでなく、知事や市長、地方自治体などの業務を理解するための体験プログラムを提供しております。

## 過去実施首長・自治体一覧(敬称略)

梶原拓(岐阜県知事) / 橋本大二郎(高知県知事) / 石田芳弘(愛知県犬山市長) / 佐護彰(愛知県日進市長) / 門川大作(京都府京都市長)  
 倉田薫(大阪府池田市長) / 田中誠太(大阪府八尾市長) 北口寛人(兵庫県明石市長) / 白井文(兵庫県尼崎市長)  
 薮本吉秀(兵庫県三木市長) / 河内山哲朗(山口県柳井市長) / 幸山政史(熊本県熊本市長) / 成澤廣修(東京都文京区長)  
 山田宏(東京都杉並区長) / 井崎義治(千葉県流山市長) / 中村法道(長崎県知事) / 松崎秀樹(千葉県浦安市長)  
 藤井浩人(岐阜県美濃加茂市長) / 小笠原春一(北海道登別市長) / 菅原章嗣(北海道喜茂別町長) / 熊谷俊人(千葉県千葉市長)  
 小泉一成(千葉県成田市長) / 武廣勇平(佐賀県上峰町長) / 大石正行(北海道鶴居村長) / 徳永哲雄(北海道弟子屈町長)  
 照井誉之介(北海道江差町長) / 宮谷内留雄(北海道蘭越町長) / 山本進(北海道東神楽町長) / 松岡市郎(北海道東川町長)  
 谷之一(北海道下川町長) / 松岡隼人(熊本県人吉市長) / 秋葉就一(千葉県八千代市長) / 川上満(北海道平取町長)  
 神達岳志(茨城県常総市長) / 崎田恭平(宮崎県日南市長) / 南出賢一(大阪府泉大津市長) / 越田謙治郎(兵庫県川西市長)  
 佐藤弥斗(神奈川県座間市長) / 石丸伸二(広島県安芸高田市長) / 大野もとひろ(埼玉県知事) / 本村賢太郎(神奈川県相模原市長)  
 樋口高顕(東京都千代田区長) / 永山由高(鹿児島県日置市長)

※( )内は受入当時のものです。



# 49期全国受入議員・機関・団体一覧 ①

※( )内は受入当時のものです

北海道	都道府県議会	安住太伸(自由民主党) / 池端英昭(無所属) / 太田憲之(自由民主党) / 佐々木大介(自由民主党) 武田浩光(立憲民主党) / 瀧上綾子(立憲民主党) / 松山丈史(立憲民主党) / 丸岩浩二(自由民主党) 壬生勝則(立憲民主党)
	政令指定都市議会	阿部ひであき(自由民主党) / 五十嵐徳美(自由民主党) / うるしはら直子(立憲民主党) 恩村健太郎(立憲民主党) / 川田匡桐(自由民主党) / 北村光一郎(自由民主党) 篠田江里子(立憲民主党) / 藤田稔人(自由民主党) / 村上裕子(立憲民主党) / 村山拓司(自由民主党)
	市区町村議会	内山祥弘(立憲民主党) / 岡英彦(無所属) / 面野大輔(立憲民主党) / 柏野大介(無所属) 木嶋悦寛(無所属)
	NPO団体	特定非営利活動法人 おーるまいてい / 特定非営利活動法人 さっぽろ自由学校「遊」 特定非営利活動法人 教育支援協会北海道 / 特定非営利活動法人 国際教育推進協議会 札幌オフィス 特定非営利活動法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会
宮城	国会	秋葉賢也(自由民主党) / 桜井充(自由民主党)
	都道府県議会	石田一也(無所属) / 遠藤隼人(自由民主党) / 太田稔郎(立憲民主党) / 佐藤剛太(自由民主党) 福井崇正(自由民主党) / 柘和也(立憲民主党)
	政令指定都市議会	猪又隆広(自由民主党) / 郷古正太郎(立憲民主党) / 佐々木心(自由民主党) / 貞宗けんじ(立憲民主党) 佐藤わか子(立憲民主党) / 鈴木澄恵(立憲民主党) / 内藤良介(自由民主党) / 村岡貴子(自由民主党) 山下純(立憲民主党)
	市区町村議会	阿部眞喜(無所属) / 氏家英人(無所属) / 遠藤紀子(無所属) / 小玉仁志(無所属) / 須藤慎(無所属) 高橋光孝(自由民主党) / 平間奈緒美(無所属) / 平間幸弘(無所属) / 吉田良(無所属) 米澤まき子(自由民主党)
	NPO団体	特定非営利活動法人 みやぎ・せんだい子どもの丘 / 特定非営利活動法人 まちづくりスポット仙台 特定非営利活動法人 冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク
山形	都道府県議会	石黒覚(立憲民主党) / 遠藤和典(自由民主党) / 渋間佳寿美(自由民主党)
	政令指定都市議会	伊藤健太郎(自由民主党) / 内山航(無所属)
	市区町村議会	浅野弥史(自由民主党) / 荒井拓也(立憲民主党) / 伊藤香織(自由民主党) / 井上由紀雄(無所属) 梅津善之(無所属) / 遠藤明子(無所属) / 遠藤真由美(自由民主党) / 小田賢嗣(無所属) / 影澤政夫(無所属) 狩野佳和(立憲民主党) / 渋江朋博(無所属) / 高橋菜穂子(自由民主党) / 高橋弓嗣(自由民主党) 武田恵子(立憲民主党) / 田中英子(自由民主党) / 田中宏(無所属) / 鳥海隆太(無所属) / 成澤和音(無所属) 三宅和広(自由民主党) / 山木由美(無所属) / 吉田創(無所属) / 渡邊賢一(立憲民主党) / 渡部秀樹(無所属) 渡部正之(無所属)
	NPO団体	特定非営利活動法人 ひなぎくアルファー 十日町事務所 / 特定非営利活動法人 元氣王国 特定非営利活動法人 西沼田サポーターズ・ネットワーク / 特定非営利活動法人 未知 特定非営利活動法人 With優 / 特定非営利活動法人 学童保育所しゃぼん玉クラブ 認定特定非営利活動法人 新潟ユニバーサルスポーツ・文化推進協会 特定非営利活動法人 赤とんぼ / 特定非営利活動法人 南陽市観光協会
福島	国会	亀岡偉民(自由民主党)
	都道府県議会	坂本竜太郎(自由民主党) / 佐藤義憲(自由民主党) / 先崎温容(自由民主党)
	市区町村議会	赤城大地(無所属) / 荒井壽夫(無所属) / 荒海正人(無所属) / 安藤聡(自由民主党) / 大木絵里(無所属) 大城宏之(自由民主党) / 大竹惣(無所属) / 岡本貴士(無所属) / 川又康彦(無所属) 小松良行(自由民主党) / 斎藤徹(自由民主党) / 佐藤宗太(無所属) / 鈴木演(自由民主党) 根本雅昭(自由民主党) / 渡部一登(無所属)
	NPO団体	特定非営利活動法人 Lotus / 特定非営利活動法人 チームふくしま 特定非営利活動法人 ビーンズふくしま / 特定非営利活動法人 りょうぜん里山がっこう 特定非営利活動法人 寺子屋方丈舎 / 特定非営利活動法人 青空保育たけの子
栃木	国会	藤岡隆雄(立憲民主党)
	市区町村議会	荻部勉(無所属) / 栗原収(自由民主党) / 末吉利啓(無所属) / 中里理香(無所属) / 中村和彦(無所属) 長谷川武士(自由民主党) / 早川貴光(立憲民主党) / 山崎昌子(自由民主党) / 横田誠(無所属)

# 49期全国受入議員・機関・団体一覧 ②

※( )内は受入当時のものです

茨城	国会	浅野哲(国民民主党)
	都道府県議会	遠藤実(無所属) / 高橋直子(自由民主党) / 玉造順一(立憲民主党) / 塚本一也(自由民主党)
	市区町村議会	石山肖子(無所属) / 内桶克之(無所属) / 大久保清美(立憲民主党) / 大森勝夫(自由民主党) 黒田健祐(自由民主党) / 小森谷佐弥香(無所属) / 鈴木道生(無所属) / 須田浩和(無所属) 瀬谷幸伸(自由民主党) / 戸田見良(無所属) / 根岸裕美子(無所属) / 萩谷慎一(立憲民主党) 綿引健(無所属)
	NPO団体	認定特定非営利活動法人 宍塚の自然と歴史の会 / 認定特定非営利活動法人 日本スポーツアカデミー 認定特定非営利活動法人 水戸子どもの劇場 / 特定非営利活動法人 未来ネットワークひたちなか・ま 特定非営利活動法人 インパクト / 特定非営利活動法人 国際農民参加型技術ネットワーク(IFPaT) 特定非営利活動法人 コミュニティNETひたち / 特定非営利活動法人 セカンドリーグ茨城 特定非営利活動法人 たまり場ぼぼ / 特定非営利活動法人 フードバンク茨城 水戸支部 特定非営利活動法人 雇用人材協会 / 特定非営利活動法人 NEWSつくば 特定非営利活動法人 茨城YMCA / 特定非営利活動法人 グラウンドワーク笠間 特定非営利活動法人 茨城の専攻科を考える会 / 特定非営利活動法人 居場所サポートクラブロベ 特定非営利活動法人 動物愛護を考える茨城県民ネットワーク
千葉	都道府県議会	吉良英敏(自由民主党)
	市区町村議会	会津素子(無所属) / 朝倉幹晴(無所属) / 岩堀研嗣(無所属) / 鳥海直樹(無所属) / 野田宏規(自由民主党)
愛知	国会	大西健介(立憲民主党) / 長坂康正(自由民主党)
	都道府県議会	黒田太郎(国民民主党) / 高木ひろし(立憲民主党) / 長屋光征(自由民主党) / 南部文宏(自由民主党) 日比雄将(無所属) / 福田喜夫(無所属)
	政令指定都市議会	上園晋介(国民民主党)
	市区町村議会	河合利彦(自由民主党) / 中島清志(無所属) / 永津正和(無所属) / 舟橋よしえ(無所属) 森耕治(無所属)
三重	都道府県議会	稲森としなお(無所属)
	市区町村議会	足立淑絵(無所属) / 市野善隆(無所属) / 荻須智之(自由民主党) / 森遥香(無所属)
	NPO団体	特定非営利活動法人 ネットワークくわっこ / 特定非営利活動法人 子どもアイデア楽工 特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター
岡山	都道府県議会	高原俊彦(立憲民主党)
	NPO機関	特定非営利活動法人 ステップ
広島	国会	新谷正義(自由民主党)
	都道府県議会	伊藤英治(自由民主党) / 恵飛須圭二(自由民主党) / 柿本忠則(無所属) / 高田稔(無所属) 鷹廣純(立憲民主党) / 竹原哲(自由民主党) / 福知基弘(立憲民主党) / 村上栄二(無所属)
	政令指定都市議会	太田憲二(無所属)
	市区町村議会	今田佳男(無所属) / 岩崎和仁(無所属) / 牛尾容子(無所属) / 宇根本茂(無所属) / 大下博隆(無所属) 大田祐介(無所属) / 小田上尚典(無所属) / 喜田紘平(無所属) / 木村素子(無所属) 栗栖俊泰(無所属) / 正田洋一(無所属) / 鈴木英士(無所属) / 田中裕規(無所属) / 村上真以(無所属) 吉屋智晴(無所属) / 吉和宏(無所属)
	NPO団体	認定特定非営利活動法人 ボラーノ / 認定特定非営利活動法人 尾道空き家再生プロジェクト 特定非営利活動法人 これからの学びネットワーク / 特定非営利活動法人 ひろしま自然学校 特定非営利活動法人 まちづくりコミュニティデザイン研究所 / 特定非営利活動法人 きずな 特定非営利活動法人 湯来観光地域づくり公社 / 特定非営利活動法人 ゆうゆうProject 特定非営利活動法人 地域福祉活動支援協会人間大好き

# 49期全国受入議員・機関・団体一覧 ③

※( )内は受入当時のものです

東京	国会	大島敦(立憲民主党) / 落合貴之(立憲民主党) / 城井崇(立憲民主党) / 源馬謙太郎(立憲民主党) 末松義規(立憲民主党) / 鈴木庸介(立憲民主党) / 手塚仁雄(立憲民主党) / 長島昭久(自由民主党) 中根一幸(自由民主党) / 萩生田光一(自由民主党) / 松山政司(自由民主党) / 柳ヶ瀬裕文(日本維新の会) 山岸一生(立憲民主党) / 山田美樹(自由民主党)
	都道府県議会	伊藤しょうこう(自由民主党) / 小山有彦(無所属) / 風間穰(立憲民主党) / 後藤なみ(無所属) 須山たかし(立憲民主党) / たきぐち学(無所属) / 成清梨沙子(無所属) / 本橋弘隆(無所属) 山口拓(立憲民主党) / 山田浩史(無所属)
	政令指定都市議会	井原隆(自由民主党)
	市区町村議会	青木英太(無所属) / 青柳雅之(立憲民主党) / 石渡ゆきこ(国民民主党) / 磯田久美子(立憲民主党) 井上温子(無所属) / 井上勇一郎(無所属) / 上田由紀子(無所属) / 海老澤敬子(自由民主党) 榎本あゆみ(国民民主党) / 岡田勇一郎(自由民主党) / 荻野稔(無所属) / 尾澤脩(自由民主党) 小野なりこ(無所属) / 小幡健太郎(立憲民主党) / 金井ひろし(立憲民主党) / 神尾昭央(無所属) 神菌麻智子(無所属) / 川村奈緒美(自由民主党) / 木目田英男(自由民主党) / 黒崎祐一(自由民主党) 小林あすか(無所属) / 重松佳幸(自由民主党) / 志田雄一郎(無所属) / 杉村康之(無所属) 鈴木綾子(立憲民主党) / 高橋まきこ(立憲民主党) / 滝沢泰子(立憲民主党) / 田添麻友(無所属) 富田健嗣(立憲民主党) / 中島こういちろう(無所属) / 中村豪志(自由民主党) / 中村延子(立憲民主党) 南雲由子(無所属) / 野頭健(無所属) / 橋本祥平(立憲民主党) / 八田一彦(無所属) / 羽田圭二(立憲民主党) 藤井まな(立憲民主党) / 堀吉彰(無所属) / 松平雄一郎(自由民主党) / 松村智成(自由民主党) 森田由紀(無所属) / 山野井つよし(立憲民主党) / 吉田要(無所属) / 渡辺よしてる(立憲民主党)
	NPO団体 各国公的機関	在日イタリア商工会議所 / スロヴェニア共和国大使館 / アイルランド大使館 / スペイン大使館 チェコセンター 東京 / チェコ政府観光局 / 在日ポーランド商工会議所 / マルタ共和国大使館 ルーマニア政府観光局 / 欧州ビジネス協会 / モナコ政府観光会議局 日本事務所 ウガンダ政府観光局 日本事務所 / エルサルバドル共和国日本国大使館 / ギニア共和国大使館 コロンビア大使館 通商部 / パナマ共和国大使館 / ベネズエラ共和国大使館 / ペルー共和国大使館 メキシコ合衆国大使館 / ワシントン州政府商務局 日本事務所 / 日本アゼルバイジャン商工会議所 在東京 サントメ・プリンシペ民主共和国 名誉領事館 一般財団法人 あしなが育英会 / 一般社団法人 SDGs市民社会ネットワーク 公益財団法人 CIESF / 公益財団法人 オイスカ 認定特定非営利活動法人 JUON NETWORK / 認定特定非営利活動法人 Teach For Japan 認定特定非営利活動法人 エンパワメントかながわ / 認定特定非営利活動法人 グッドネーバーズ・ジャパン 認定特定非営利活動法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会 / 認定特定非営利活動法人 みらいの森 認定特定非営利活動法人 オーシャンファミリー-海洋自然センター / 認定特定非営利活動法人 ぷれいす東京 認定特定非営利活動法人 フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダー JAPAN 認定特定非営利活動法人 原子力資料情報室 / 認定特定非営利活動法人 神奈川子ども未来ファンド 特定非営利活動法人 A SEED JAPAN / 特定非営利活動法人 CMC / 特定非営利活動法人 ICA文化事業協会 特定非営利活動法人 JFCネットワーク / 特定非営利活動法人 LOOB JAPAN 特定非営利活動法人 NICE(日本国際ワークキャンプセンター) / 特定非営利活動法人 オンザロード東京事務局 特定非営利活動法人 アジア科学教育経済発展機構 / 特定非営利活動法人 ファクトチェック・イニシアティブ 特定非営利活動法人 あすみ会 / 特定非営利活動法人 あつちこつち / 特定非営利活動法人 こどもの木 特定非営利活動法人 かものはしプロジェクト / 特定非営利活動法人 フォーエヴァーグリーン 特定非営利活動法人 たねの会 / 特定非営利活動法人 ハロハロ / 特定非営利活動法人 リンクトゥミャンマー 特定非営利活動法人 ブリッジエーションジャパン / 特定非営利活動法人 荒川クリーンエイド・フォーラム 特定非営利活動法人 環境持続社会研究センター JACSES / 特定非営利活動法人 海さくら 特定非営利活動法人 ブリッジフォースマイル / 特定非営利活動法人 荒川クリーンエイド・フォーラム 特定非営利活動法人 樹木・環境ネットワーク協会 / 特定非営利活動法人 男女共同参画おた 特定非営利活動法人 東京コミュニティスクール / 特定非営利活動法人 遊び・文化NPO 小金井こらぼ 特定非営利活動法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ
首長	佐藤弥斗(無所属) / もとむら賢太郎(無所属)	
神奈川	国会	金村龍那(日本維新の会) / 櫻井周(立憲民主党) / 篠原豪(立憲民主党) / 鈴木敦(国民民主党) 中谷一馬(立憲民主党) / 山崎誠(立憲民主党) / 早稲田ゆき(立憲民主党)
	都道府県議会	市川佳子(立憲民主党) / 菅原暉人(立憲民主党) / 須田幸平(立憲民主党) / 榎晴太郎(自由民主党)
	政令指定都市議会	青木功雄(自由民主党) / 草間剛(自由民主党) / 添田勝(無所属) / 長谷川悦子(立憲民主党) ふじい 芳明(立憲民主党) / 山下正人(自由民主党)
	市区町村議会	小谷英次郎(立憲民主党) / 小林伸行(無所属) / 堀遼一(無所属)

# 49期全国受入議員・機関・団体一覧 ④

※( )内は受入当時のものです

関西	国会	池下卓(日本維新の会) / 泉健太(立憲民主党) / 遠藤良太(日本維新の会) / 大串正樹(自由民主党) 小林茂樹(自由民主党) / 櫻井周(立憲民主党) / 住吉寛紀(日本維新の会) / 馬淵澄夫(立憲民主党) 森山浩行(立憲民主党) / 山井和則(立憲民主党)
	都道府県議会	岡本和徳(無所属) / 門隆志(日本維新の会) / 河井昭成(国民民主党) / 木戸貞一(立憲民主党) 栗山雅史(立憲民主党) / 駒井千代(無所属) / 齊藤真大(日本維新の会) / 中川誠太(無所属) 中田英一(立憲民主党) / 中田慎也(自由民主党) / 西野修平(自由民主党) / 野々上愛(立憲民主党) 原田りょう(自由民主党) / 風早寿郎(自由民主党) / 前田将臣(無所属) / 山田健太(立憲民主党)
	政令指定都市議会	あわはら富夫(無所属) / 伊藤めぐみ(立憲民主党) / 江村理紗(無所属) / 片桐直哉(立憲民主党) 加地幸夫(立憲民主党) / 小林るみ子(無所属) / 田麿剛(立憲民主党) / 藤岡寛和(無所属) 村上立真(無所属) / 森かれん(無所属) / 森田守(自由民主党) / 山田はじめ(無所属)
	市区町村議会	青山暁(無所属) / 川村与志人(無所属) / 神原宏一郎(無所属) / 岸田光広(自由民主党) 北岡隆浩(無所属) / 小杉崇浩(無所属) / 駒田かすみ(無所属) / 齊藤真治(日本維新の会) 千住啓介(自由民主党) / たかのしん(無所属) / 竹中健(無所属) / 田中正剛(自由民主党) 寺井大地(日本維新の会) / 富田達也(無所属) / 畑中政昭(無所属) / 花田康次郎(無所属) 馬場慶次郎(無所属) / 林健太(自由民主党) / 松岡信道(無所属) / 松村紘子(無所属) 真鍋宗一郎(自由民主党) / 道端俊彦(自由民主党) / 森本信之(立憲民主党) / 山口克浩(日本維新の会)
	NPO団体	ヴィアラ九条山 / 一般社団法人 フリンジシアターアソシエーション 公益財団法人 京都市環境保全活動推進協会 / 公益財団法人 大阪国際交流センター 認定特定非営利活動法人 FaSoLabo京都 / 認定特定非営利活動法人 おてらおやつクラブ 認定特定非営利活動法人 くさつ未来プロジェクト / 認定特定非営利活動法人 トッギャザー 認定特定非営利活動法人 びわこ豊穰の郷 / 認定特定非営利活動法人 出発(たびだち)のなかまの会 特定非営利活動法人 Co.to.hana / 特定非営利活動法人 COM総合福祉研究所 / 特定非営利活動法人 CPAO 特定非営利活動法人 Deep People / 特定非営利活動法人 FLOW / 特定非営利活動法人 green grass 特定非営利活動法人 Hoot Sports Academy / 特定非営利活動法人 Oneself / 特定非営利活動法人 S-space 特定非営利活動法人 Sports Kids Station / 特定非営利活動法人 TOPO / 特定非営利活動法人 アスロン 特定非営利活動法人 YASUほほえみクラブ / 特定非営利活動法人 あつとすくーる 特定非営利活動法人 アバンセ / 特定非営利活動法人 あめんど / 特定非営利活動法人 いごっそう 特定非営利活動法人 アフリカ児童教育基金の会ACEF / 特定非営利活動法人 アンダンテ農園 特定非営利活動法人 イー・ビーイング / 特定非営利活動法人 いけだエコスタッフ 特定非営利活動法人 うだ夢創の里 / 特定非営利活動法人 おひさまひろば / 特定非営利活動法人 キャンピズ 特定非営利活動法人 からだどころのスクール / 特定非営利活動法人 キャリアサポートセンター奈良 特定非営利活動法人 きんきうえぶ / 特定非営利活動法人 グッドネーバーズ・ジャパン 大阪事務所 特定非営利活動法人 グラミーゴ奈良・三笠 / 特定非営利活動法人 こえとことばどころの部屋 特定非営利活動法人 こころのはな / 特定非営利活動法人 こどもソーシャルワークセンター 特定非営利活動法人 こみねつと / 特定非営利活動法人 シミンズシーズ / 特定非営利活動法人 ジョイフル 特定非営利活動法人 シンフォニー / 特定非営利活動法人 ひとつひとつ / 特定非営利活動法人 ゆに 特定非営利活動法人 そよかぜ子育てサポート / 特定非営利活動法人 チャイルドドクター・ジャパン 特定非営利活動法人 ハーモニーきょうと / 特定非営利活動法人 びよびよ会 / 特定非営利活動法人 レイパス 特定非営利活動法人 ひらかた環境ネットワーク会議 / 特定非営利活動法人 ひらかた市民活動支援センター 特定非営利活動法人 やお市民活動ネットワーク / 特定非営利活動法人 滋賀県社会就労事業振興センター 特定非営利活動法人 やんちゃんこ / 特定非営利活動法人 音の風 / 特定非営利活動法人 学遊 特定非営利活動法人 ロジカ・アカデミー / 特定非営利活動法人 環境市民 / 特定非営利活動法人 木野環境 特定非営利活動法人 電線のない街づくり支援ネットワーク 大阪本部 / 特定非営利活動法人 北播磨ラベンダー 特定非営利活動法人 愛のまちエコ倶楽部 / 特定非営利活動法人 気候ネットワーク 京都事務所 特定非営利活動法人 京都コミュニティ放送 / 特定非営利活動法人 地域環境デザイン研究所ecotone 特定非営利活動法人 志塾フリースクールラシーナ / 特定非営利活動法人 週刊ひがしおおさか 特定非営利活動法人 場とつながりの研究センター / 特定非営利活動法人 神戸アスリートタウンクラブ 特定非営利活動法人 奈良ストップ温暖化の会 / 特定非営利活動法人 奈良地域の学び推進機構 特定非営利活動法人 放課後NPOアフタースクール / 特定非営利活動法人 北摂こども文化協会 特定非営利活動法人 明日の京都 文化遺産プラットフォーム 特定非営利活動法人 里地里山問題研究所 / 特定非営利活動法人 緑の地球ネットワーク
香川	国会	玉木雄一郎(国民民主党) / 三宅伸吾(自由民主党)
	都道府県議会	大石宗(無所属) / 西原司(立憲民主党) / 帽子大輔(自由民主党) / 山本悟史(国民民主党)
	市区町村議会	池田美恵(無所属) / 井上弘治(無所属) / 植田真紀(無所属) / 岡雄也(自由民主党) / 神田泰孝(無所属) 松内広平(無所属) / 三好東曜(無所属) / 山口大輔(国民民主党) / 山本智紀(無所属) / 若谷修治(自由民主党)
	NPO団体	公益財団法人 オイスカ 四国支部 / 認定特定非営利活動法人 わははネット 特定非営利活動法人 アーキペラゴ / 特定非営利活動法人 ゆうゆうクラブ 特定非営利活動法人 子育てネットひまわり

# 49期全国受入議員・機関・団体一覧 ⑤

※( )内は受入当時のものです

福岡	国会	鬼木誠(自由民主党) / 城井崇(立憲民主党)
	都道府県議会	江口善明(無所属) / 後藤香織(立憲民主党) / 富永芳行(立憲民主党) / 仁戸田元氣(立憲民主党) 原中誠志(立憲民主党) / 古川裕紀(自由民主党) / 松尾統章(自由民主党) / 松尾嘉三(自由民主党) 守谷正人(国民民主党) / 渡辺美穂(社民党)
	政令指定都市議会	有田絵里(日本維新の会) / 井上真吾(無所属) / 大久保無我(無所属) / 奥村直樹(無所属) 篠原研治(日本維新の会) / 田中慎介(立憲民主党) / 田中崇史(立憲民主党) / 戸町武弘(自由民主党) 成瀬穂美(立憲民主党) / 吉田幸正(自由民主党)
	市区町村議会	上野崇之(立憲民主党) / 榎本博(無所属) / 大井淳一郎(無所属) / 西健太郎(無所属) 星出恒夫(自由民主党) / 安岡克昌(無所属) / 山口秀信(無所属)
	NPO団体	公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・福岡 認定特定非営利活動法人 ピースウィンズ・ジャパン 特定非営利活動法人 NGO福岡ネットワーク / 特定非営利活動法人 あそびとまなび研究所 特定非営利活動法人 いるか / 特定非営利活動法人 コバルトブルー下関ライフセービングクラブ 特定非営利活動法人 おおいたNPOデザインセンター / 特定非営利活動法人 グリーンワーク 特定非営利活動法人 カンボジア地雷撤去キャンペーン / 特定非営利活動法人 はあとスペース 特定非営利活動法人 サンシャインフォーラム福岡 / 特定非営利活動法人 下関子ども・子育てネット 特定非営利活動法人 シュタイナー&モンテッソーリー・アカデミー / 特定非営利活動法人 光楽園 特定非営利活動法人 チェルノブイリ医療支援ネットワーク / 特定非営利活動法人 温暖化防止ネット 特定非営利活動法人 フードバンク福岡 / 特定非営利活動法人 ふくおか森の学校 特定非営利活動法人 みんなの学び館 / 特定非営利活動法人 箱崎自由学舎 ESPERANZA 特定非営利活動法人 わいわい夢くらぶ / 特定非営利活動法人 福岡県レクリエーション協会 特定非営利活動法人 九州海外協力協会 / 特定非営利活動法人 北九州スポーツクラブACE 特定非営利活動法人 国際教育推進協議会 / 特定非営利活動法人 子どもNPOセンター福岡 特定非営利活動法人 門司赤煉瓦倶楽部
長崎	都道府県議会	赤木幸仁(立憲民主党) / 浅田眞澄美(自由民主党) / 北村貴寿(自由民主党) / 小林克敏(無所属) 中村泰輔(国民民主党)
	市区町村議会	青山昭広(無所属) / 浅田五郎(自由民主党) / 柿田正(自由民主党) / 竹田雄亮(自由民主党) 田山藤丸(無所属) / 土屋美紀(無所属) / 中崎秀紀(無所属) / 永田秀人(社民党) / 中西大輔(無所属) 中村俊介(自由民主党) / 本田順也(自由民主党) / 松本正則(自由民主党) / 村崎浩史(自由民主党)
	NPO団体	特定非営利活動法人 ラポール諫早 / 特定非営利活動法人 心澄 特定非営利活動法人 環境カウンセリング協会長崎
熊本	都道府県議会	荒川知章(自由民主党) / 磯田毅(立憲民主党) / 岩田智子(無所属) / 坂梨剛昭(自由民主党) 末松直洋(自由民主党) / 竹崎和虎(自由民主党) / 南部隼平(自由民主党) / 西聖一(立憲民主党) 溝口幸治(自由民主党)
	政令指定都市議会	北川哉(自由民主党) / 田中敦朗(自由民主党) / 古川智子(自由民主党) / 光永邦保(自由民主党) 山本浩之(無所属)
	市区町村議会	井藤はづき(無所属) / 今中真之助(無所属) / 澤田雄二(無所属) / 立山大二朗(自由民主党) 谷口徹(無所属) / 橋本貴喜(自由民主党) / 三角隆史(無所属) / 山本敬晃(立憲民主党) 山本富二夫(無所属) / 吉田修(無所属) / 渡辺裕之(日本維新の会)
	NPO団体	特定非営利活動法人 アイ・ネットワークくまもと / 特定非営利活動法人 イーモビネット 特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・熊本 / 特定非営利活動法人 スポレク・エイト 特定非営利活動法人 まちくらネットワーク / 特定非営利活動法人 熊本県難病支援ネットワーク 特定非営利活動法人 熊本マンガミュージアムプロジェクト / 特定非営利活動法人 みらいけあ 特定非営利活動法人 熊本福祉会 / 特定非営利活動法人 桜木ふれあいスポーツクラブ
鹿児島	国会	宮路拓馬(自由民主党) / 渡辺創(立憲民主党)
	都道府県議会	柴立鉄平(自由民主党) / 白石誠(自由民主党) / 日高陽一(自由民主党) / 藤崎剛(自由民主党) 山内佳菜子(立憲民主党) / 米丸まき子(自由民主党)
	市区町村議会	今吉直樹(無所属) / 岩下陽太郎(無所属) / 小川みさ子(無所属) / 久木田大和(無所属) / 塩入英明(無所属) 坂口健太(自由民主党) / 下川床泉(無所属) / 野村和人(無所属) / 古田昌也(無所属) / 前島広紀(無所属) 松下太葵(無所属) / 松元卓也(無所属) / 山口俊樹(無所属) / 山口ひとみ(無所属)
	NPO団体	特定非営利活動法人 かごしまコネクションズ / 特定非営利活動法人 チャトン 特定非営利活動法人 ハッピー / 特定非営利活動法人 ジョイキッズ / 特定非営利活動法人 にじの橋 特定非営利活動法人 かごしま子どもと自然研究所 / 特定非営利活動法人 キッズパール 特定非営利活動法人 桜島ミュージアム / 特定非営利活動法人 きらきらの森 特定非営利活動法人 ジョイキッズ / 特定非営利活動法人 フードバンクかごしま 特定非営利活動法人 未来への翼

# 協力大学一覧

議員インターンシップの普及促進のために、各地の大学にご協力をいただいております。

## 協力形態説明

- ・単位認定 認定に手続きについては、直接大学にお問い合わせください。
- ・告知 ビラ配布許可、ポスター掲示許可、授業での告知協力など。

### 【単位認定】

●北海道  
北海学園大学  
法学部  
札幌学院大学  
法学部  
小樽商科大学

●関東  
國學院大学  
法学部 法律学科政治専攻

明治学院大学  
法学部政治学科

●関西  
関西学院大学  
法学部

●中国  
広島大学  
法学部

### 【告知協力】

●北海道  
北海学園大学  
法学部  
小樽商科大学  
北海学園大学  
北海道大学

●東北  
山形大学

●関西  
関西学院大学  
法学部

●中国  
岡山理科大学  
広島大学  
法学部  
福山市立大学  
都市経営学部





# 未来事業

## 『日本が終わってるなんて誰が決めた』

未来事業部は「未来自治体」と「未来国会」を運営しております。

「未来国会」は『もし自分が総理大臣だったら国家予算をどのように作るか』、

「未来自治体」は『もし自分が首長だったら自治体予算をどのように作るか』というテーマで、

時代を担う若者(主に大学生)が未来の国家や街のビジョンを掲げ、

それを政策・予算にまで落とし込み、

「若者らしい斬新かつ、現実性を備えた夢」をコンテスト形式で競い合う提案型プログラムです。

国家予算をあなたがつくる。

未来国会

若者による国家デザインコンテスト

地域の未来をあなたがつくる。

未来自治体

若者による自治体デザインコンテスト

jp  
japan produce.



# 未来国会2022

## ■開催概要

- ・催事名 : 未来国会2022
- ・開催期間 : 2022年7月～9月
- ・エントリー : 30歳以下の若者1500名/560チーム
- ・全国決勝大会はSYDホールにて対面開催と同時にオンラインにて生配信(YouTube Liveにて配信)
- ・観覧/視聴者 : 観覧者約180名 決勝大会Live配信中約200名、アーカイブ動画約1500名視聴
- ・全国決勝大会ゲスト(敬称略)



鈴木 憲和氏

自由民主党青年局長  
衆議院議員



中谷 一馬氏

立憲民主党 衆議院議員  
「党デジタル政策PT 座長」  
「党新型コロナウイルス対策本部  
事務局長」



与良 正男氏

毎日新聞 専門編集委員



田幸 大輔氏

政策分析ネットワーク事務局長/  
政策メディア編集長

## ■後援



内閣府



総務省



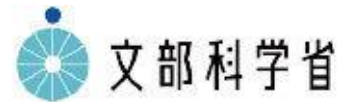
法務省



外務省



財務省



文部科学省



厚生労働省



農林水産省



経済産業省



国土交通省



環境省



防衛省

# 未来国会2022

## 参加者情報

### 参加者所属大学

東北学院大学・山形大学・福島大学・茨城大学・筑波大学・東洋大学・千葉大学・早稲田大学・中央大学・東京大学  
 明治大学・日本大学・専修大学・駒沢大学・三重大学・中京大学・立命館大学・関西大学・関西学院大学・広島大学  
 岡山大学・香川大学・九州大学・長崎県立大学・熊本県立大学・鹿児島大学 など

## 未来国会2022 優勝【神奈川県大会選出 チーム 桜楓】プラン1-3

エリア	チーム名
神奈川県	桜楓

**伝統を後世に繋ぐ仕組みが形成された日本**

**ビジョン**

泥水を吸って大輪を咲かす『蓮の花』政策

30年後の日本の姿を正確に捉えるためには、自然災害による被災状況を想像することが必要不可欠である。例えば、東日本大震災以上の地震、津波が西日本を襲うとされている「南海トラフ地震」は今後40年以内に90%の確率で発生すると政府が発表しており、関東地方を襲う「首都圏下地震」も30年以内に70%の確率で発生するとされている。

つまり、「30年後の未来を考える」ということは、「被災地・日本のあるべき姿を考える」ということとイコールであると私たちは考えました。

そして、限られた時間やお金が震災の復旧・復興に費やされると、我々の生活には直結しない（と考えられがち）日本の文化、芸術、芸能、学問、研究、スポーツ、ものづくり等の立て直しが後回しにされ、長きに亘って積み重ねてきた技術や伝統が途切れてしまう危険がある。ただでさえ、少子化の影響で、あらゆる分野の担い手不足が叫ばれている昨今、日本人のアイデンティティの根幹を担う「日本らしさ」を守るためには、国が今まで以上に技術や知識、経験値の保護活動を進める必要があるはずだ。

勿論、災害対策の他にも経済対策や教育、少子高齢化、環境、地方活性化など日本が取り組むべき課題は山ほど存在するが、もしも日本人が日本人としてのアイデンティティを失ってしまえば、「この国を良くしていくこと」「問題を解決しよう」という気持ちもなくなってしまう、国として衰退の一端を辿ってしまう。

蓮の花は泥水の中から真直ぐに茎を伸ばし、その先に華やかな花を咲かせる。そして、その花は泥から出てきても汚れることはない。私たちはこの『蓮の花』政策で、被災した日本に再び蓮花を咲かせ、日本人が日本人であることを誇りに思える社会の実現を目指す。

エリア	チーム名
神奈川県	桜楓

**政策立案まとめ**

**30年後の理想像**

**ビジョン**  
文化・伝統を後世に繋ぐ仕組みが形成された日本

**問題（理想と現状のギャップ）**

自然災害や後継者不足による伝統・文化損失の可能性  
 時代にあった教育が出来ておらず、次世代を担う若者の育成が不完全  
 産業の後継者不足災害等による産業の低下  
 食料自給率の低下

**問題解決のための打ち手をもいっどのように実行するか（ロードマップ）**

現在、人間生活の指針や伝統を支えている人々の減少・補助金削減が行われている。  
 現在日本では欧米諸国から遅れを取った政策を実行している。  
 現在日本では欧米諸国から遅れを取った政策を実行している。  
 現在日本では欧米諸国から遅れを取った政策を実行している。

**30年後**

現在、人間生活の指針や伝統を支えている人々の減少・補助金削減が行われている。  
 現在日本では欧米諸国から遅れを取った政策を実行している。  
 現在日本では欧米諸国から遅れを取った政策を実行している。

**重点政策①**  
文化を守る  
本家国際交流システム (IRENI)

**重点政策②**  
子どもたちを守る  
「キヤルマ4Si」

**重点政策③**  
日本の食を守る  
「ICHIMATSU」

**施策の効果**  
文化、伝統を後世に繋ぐ、

**施策の効果**  
前時代的な教育から時代にあった教育へと変化する。

**施策の効果**  
環境に左右されない室内栽培が広がる。

**予算**  
63億円  
174億4000万円  
966億円

エリア	チーム名
神奈川県	桜楓

**問題1**

1. 30年後の理想の国を実現させるために、解決すべき問題と問題が発生する原因、根拠を記入して、問題を深掘りしましょう。

**自然災害や後継者不足による文化・伝統損失の可能性**

2. 問題が発生している原因

想定を超える自然被害への対策不足や伝統を支える人々の後継者不足。

3. 上記が問題の原因であると感じた根拠

2016年に発生した熊本地震で熊本城が大きな被害を受け、再建予定が2037年となっており、職人が先代の知識を使い再建に努めている。我々の住む神奈川県の小田原城も関東大震災で倒壊し、職人達の手によって現在再建されている。こういった職人を失うことは文化・伝統損失に直結すると考えた為。

エリア	チーム名
神奈川県	桜楓

**問題2**

1. 30年後の理想の国を実現させるために、解決すべき問題と問題が発生する原因、根拠を記入して、問題を深掘りしましょう。

**時代にあった教育が出来ていない**

2. 問題が発生している原因

文科省及び教育委員会が現状時代にあった教育が出来ておらず、時代にあった大幅な変更を行っていない為。

3. 上記が問題の原因であると感じた根拠

2019年にコロナが蔓延した際にも学校機関の対応への疑問や対応の速度が遅いという問題があった。なので、災害などの未曾有の問題が発生した際に正確な対応が行われるとは思えない為。

エリア	チーム名
神奈川県	桜楓

**問題3**

1. 30年後の理想の国を実現させるために、解決すべき問題と問題が発生する原因、根拠を記入して、問題を深掘りしましょう。

**食料自給率の低下**

2. 問題が発生している原因

農作物の輸入や農家の跡継ぎ不足による農業の衰退。

3. 上記が問題の原因であると感じた根拠

食料自給率が低くても生活が出来ているのは輸入があるからであり、それによって日本の農家は衰退し、農業への魅力度が下がり跡継ぎが不足していると感じた為。

エリア	チーム名
神奈川県	桜楓

**打ち手1**

認知（啓蒙活動）・根治予防・支援活動の3つの視点で、問題3つの解決のために、何をすべきか書いてみましょう。

**認知（啓蒙活動）**

日本に特定の技術者が居ないと再建や修復、失われてしまう物などがどれほどあるかをリストアップする。失われてしまう可能性のある物が災害によってどれだけの被害が及んでしまうのかをハザードマップなどによって提示し、配布する。更にそれを通常授業や修学旅行に組み込む。

**根治予防**

文化・伝統を後世に繋ぐシステム作り。

**支援活動**

文化・伝統を支える人への補助金、伝承システムの構築。

## ■未来国会2022 優勝【神奈川大会選出 桜楓】 プラン2-3

エリア	チーム名
神奈川	桜楓
打ち手2	
認知（啓蒙活動）・根治予防・支援活動の3つの視点で、問題3つの解決のために、何をすべきか書いてみましょう。	
<b>認知（啓蒙活動）</b> ギャルマインドという概念が日本に如何に有益な考えかをアンケート調査などと併せて提示。 日本の性教育の遅れている事実や教えることによるメリットをまとめ提示。 コロナの行動制限再発防止の大切さと多様性を認める必要性を提示	
<b>根治予防</b> 前時代的な教育から時代にあった教育に変える。	
<b>支援活動</b> 新たな授業の作成や指導要綱の改善などを文科省、教育委員会などが行う。	

エリア	チーム名
神奈川	桜楓
打ち手3	
認知（啓蒙活動）・根治予防・支援活動の3つの視点で、問題3つの解決のために、何をすべきか書いてみましょう。	
<b>認知（啓蒙活動）</b> 日本の現在の自給自足率の減少や農業の災害に対する対策などを提示。	
<b>根治予防</b> 環境に左右されない農業を作り上げる。	
<b>支援活動</b> 国が新しい農業形態への支援を行う。	

エリア	チーム名			
神奈川	桜楓			
ロードマップ				
	問題1	問題2	問題3	政策の結果
本年	難題、文部科学省が人財教育の重要性を認識し、国策として「ギャルマ4S」を導入する。	日本では伝統的な教育のあり方から、現代社会に対応するための教育の改革が必要である。	難題に直面しない次世代の育成を目的とした教育の改革を行う。	想定外の事態に対応していない為、文化・伝統が継承されることがない可能性がある。
10年後	自給自足率の減少や農業の災害に対する対策などを提示。	難題に直面しない次世代の育成を目的とした教育の改革を行う。	難題に直面しない次世代の育成を目的とした教育の改革を行う。	文化・伝統を後世に継承する下地が形成される。
20年後	AIなどデジタル技術の発展に伴い、様々な分野で求められる人材の育成が必要となる。	ポジティブシンキングの普及の推進の仕方などについて、日本が先進国として、世界に誇れる人材を育成する。	難題に直面しない次世代の育成を目的とした教育の改革を行う。	AIの活用によって新たな伝承方法が生まれる。
30年後	農業世界、バーチャル世界共に伝統文化の継承が求められる。	難題に直面しない次世代の育成を目的とした教育の改革を行う。	難題に直面しない次世代の育成を目的とした教育の改革を行う。	日本の文化・伝統、歴史・習慣が正しく伝承される社会が完成する。
★見た未来の実現★				

エリア	チーム名
神奈川	桜楓
変革仮説の問題1	
変革仮説の問題2	
変革仮説の問題3	

エリア	チーム名		
神奈川	桜楓		
重点政策1			
<b>継承システム『REN』の創設</b>			
<b>目的:</b> 様々な事柄から伝統文化を守り、技術の継承も同時に行うことで文化を将来的に守る。			
<b>対象:</b> 芸能、宮大工、仏像修復師、伝統工芸の職人、町工場等の職人、酒や農業等の生産者など日本文化・伝統を支える人たち			
<b>主体:</b> 文部科学省			
<b>期間:</b> 1年で導入（その後30年を目途にアップデートを続ける）			
<b>政策内容:</b> 文化財（人間国宝）には指定されていない文化・伝統を受継ぐ人々を「日本の匠」として認定し、表彰し、表彰金も支給する。			
<b>懸念点:</b> コンピューターから人に正確に文化・伝統の継承を行えるのか			
<b>懸念への対策:</b> AI、スーパーコンピューター、モーションキャプチャの技術の進歩により可能。			
<b>社会的インパクト（政策の効果）</b>			
取り組む活動（1年程度） 内容（定性） 匠に認定する人の基準を設ける 数値目標（定量） 0人	活動の成果（1年程度） 内容（定性） 匠が認定される。 数値目標（定量） 100人	中期的な成果（3~5年後） 内容（定性） 『REN』が完成し、業たる匠者に対応した社会が完成する。 数値目標（定量） 300人	長期的な成果（10年後） 内容（定性） 匠とRENが発展する事で伝承が確実に行われ今まで積み上げたものが確実にバトンタッチされ失われる事がない 数値目標（定量） 500人

エリア	チーム名		
神奈川	桜楓		
重点政策2			
<b>子供を守る『ギャルマ4S』</b>			
<b>目的:</b> 子供たちがもっと楽しく育ち、やがて大きな花を咲かせるために学校教育に日本特有の文化であるギャルマのメンタルを専用に新しい学びを取り入れる。			
<b>対象:</b> 学生			
<b>主体:</b> 文科省・教育委員会			
<b>期間:</b> 1年を目途に導入			
<b>政策内容:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『積極志向（ポジティブシンキング）』を養育できるプログラムの実施</li> <li>・個性を尊重『セルフプロデュース』の推進</li> <li>・歌まねに負けない『性教育』の徹底</li> <li>・如何なる状況下でも『青春』を謳歌できる環境作り</li> </ul>			
<b>懸念点:</b> 国民にギャルマを産産すると思われない。			
<b>懸念への対策:</b> ギャルマを産産するのではなく、あくまで積極思考や価値を尊重する考え、歌まねに負けない知識を持った子供達を増やしつつ長期的な教育改革であると国民に説明する。			
<b>社会的インパクト（政策の効果）</b>			
取り組む活動（1年程度） 内容（定性） 授業や指導要綱改善の準備 数値目標（定量） 0校	活動の成果（1年程度） 内容（定性） 実践資料として『ギャルマ4S』の導入が始まる。 数値目標（定量） 公立中高47校	中期的な成果（3~5年後） 内容（定性） 実践資料として『ギャルマ4S』の導入が広がる。 数値目標（定量） 公立中高全校	長期的な成果（10年後） 内容（定性） 全国の学校で『ギャルマ4S』導入を行い生涯の価値観が培われる。 数値目標（定量） 私立・公立中高全校
<b>効果（社会的インパクト）</b> 子供が花のように明るく育つことで数少ない子供が日本だけでなく世界でも活躍できるようにする			

## ■未来国会2022 優勝【神奈川県大会選出 桜楓】 プラン3-3

エリア	チーム名
神奈川県	桜楓

**重点政策3**

### 日本の食を守る『ICHIMATSU』

**目的:** 1960年に79%だった日本の食料自給率は、1990年に半分を割り、2018年には37%まで低下している。農林水産省の資料によると、2019年度の食料自給率は、総合食料自給率のカロリーベースが38%、生産額ベースが66%だった。この数字は少子化による農業の後継者不足や自然や気象等の被害によってますます悪化していくことが予想されており、今年以降は食料自給率による食料不安定な事態も発生しなから確保していく必要がある。

**対象:** 農業従事者  
**主体:** 農業生産者

**期間:** 10年で導入（その後30年を目標に規模の拡大を続ける）

**政策内容:** 霜を凍水や気候等の被害を受けやすい場所に移した「室内栽培・植物工場」を推進し、低コストで始められ、多様な植物が作れるよう研究・開発する。その後、農家法人、農家、新規参入者に助成金を出しながら、産地の教室や体験館、広い空き家、利用者の減った公共施設等を有効活用して新時代の農業を進めていく。

**懸念点:** 移行に膨大なコストがかかる  
**懸念への対策:** 技術革新と移行する農家の拡大によって設備費用を下げていく

**社会的インパクト（政策の効果）**

取り組む活動（1年度）	活動の進展（3~5年度）	短中期的な成果（5~10年度）	長期的な成果（10年度）
内容（定性） 室内農場の開発を進める	内容（定性） 室内農場の開発、研究を進める。	内容（定性） 産地法人、農家、新規参入に助成金を出しながら、公共施設等を有効活用する。	内容（定性） ICHIMATSUのシステムが完成し、食料自給率が上昇する。
数値目標（定量的） 0ヶ所	数値目標（定量的） 室内農場10ヶ所	数値目標（定量的） 室内農場100ヶ所	数値目標（定量的） 室内農場1000ヶ所

**効果（社会的インパクト）**  
 不作による価格の変動を無くし、食料自給率を改善させる

エリア	チーム名
神奈川県	桜楓

**予算**

**重点政策1:** 129億円（政策にかかる費用）

**概算**  
 A1. スーパーコンピューター、モーションキャプチャ事業の開発費（スーパーコンピューターの運用費にならって） 40億円（+14億円）  
 『日本の食』への助成金（人頭固定の助成金にならって）1人年間100万円の活動費を支給。30年後には3000人程度になると見越し30億円

**重点政策2:** 174億4000万円（政策にかかる費用）

**概算**  
 『性のスクールカウンセラー』（スクールカウンセラーの年間予算額平均より）40億  
 新しい技術導入の機材費約2  
 小中高の食料自給率向上の平均を660円とし、学生の数を約1200万（2020年）とした場合134億4000万

**重点政策3:** 966億円（政策にかかる費用）

**概算**  
 畑の研究費用（農研機構の農業技術研究費参考） 466億円  
 室内農場への新規参入の補助金（件あたり1000万円 30年後には5000件程度になると仮定し、500億円）

**重点政策3つの総予算:** 1269億4千万円

変更する支出項目	投資・開発・事業 支出先や購入品目	いくら変更するか （単位:千円）	変更方法
1 「文化財の匠プロジェクト」等の推進・実用による文化財のデジタル化による資産の蓄積（150億円）	1.文化財のデジタル化の推進と関連、資料館の増設 2.スーパーコンピューター・クラウドサービスの導入 3.IGOAスクールにおける「人-物-空間」の活用 4.車、バス、電車、バス 5.農産物の生産者に対する経営改善のための研修 6.農産物の生産者に対する経営改善のための研修 7.農産物の生産者に対する経営改善のための研修	1.129億円減額 2.40億円減額 3.134億4000万円減額 4.500億円減額 5.466億円減額	1.消費財としてある特定の用途、原料料が多額を占めるため、あらかじめ削減された人頭固定費を削減する。 2.スーパーコンピューターへの投資を削減する。 3.IGOAスクールに導入して10年、30年後には、畑の面積を拡大するよう計画し、これによって畑への投資を削減する。 4.公共交通機関の削減に努める。 5.農産物の生産者の削減によりもともと削減することが出来るため、
2 スクールカウンセラーの導入	1.人頭固定費削減 2.スーパーコンピューターへの投資を削減する	1.129億円減額 2.40億円減額 3.134億4000万円減額 4.500億円減額 5.466億円減額	1.消費財としてある特定の用途、原料料が多額を占めるため、あらかじめ削減された人頭固定費を削減する。 2.スーパーコンピューターへの投資を削減する。 3.IGOAスクールに導入して10年、30年後には、畑の面積を拡大するよう計画し、これによって畑への投資を削減する。 4.公共交通機関の削減に努める。 5.農産物の生産者の削減によりもともと削減することが出来るため、
3 畑の研究費用（農研機構の農業技術研究費参考） 466億円	1.文化財のデジタル化の推進と関連、資料館の増設 2.スーパーコンピューター・クラウドサービスの導入 3.IGOAスクールにおける「人-物-空間」の活用 4.車、バス、電車、バス 5.農産物の生産者に対する経営改善のための研修 6.農産物の生産者に対する経営改善のための研修 7.農産物の生産者に対する経営改善のための研修	1.129億円減額 2.40億円減額 3.134億4000万円減額 4.500億円減額 5.466億円減額	1.消費財としてある特定の用途、原料料が多額を占めるため、あらかじめ削減された人頭固定費を削減する。 2.スーパーコンピューターへの投資を削減する。 3.IGOAスクールに導入して10年、30年後には、畑の面積を拡大するよう計画し、これによって畑への投資を削減する。 4.公共交通機関の削減に努める。 5.農産物の生産者の削減によりもともと削減することが出来るため、

エリア	チーム名
神奈川県	桜楓

**予算による影響と対応**

**予算変更による結果**

- ・スクールソーシャルワーカーの失業の可能性
- ・
- ・

**不利益を被る個人・世帯・団体・法人への対応**

- ・スクールソーシャルワーカーに対し、性教育に関する講習の実施を行い、兼任できるようにする。
- ・
- ・

## 未来自治体

## 14都市、計22回開催

	参加自治体	開催期間	参加者
未来流山市2012	千葉県 流山市	2012年4月7日 ～4月22日	50名
未来奈良市2012	奈良県 奈良市	2012年8月26日 ～11月18日	45名
未来鎌倉市2012	神奈川県 鎌倉市	2012年11月3日 ～12月15日	63名
未来仙台市2012	宮城県 仙台市	2012年11月11日 ～12月16日	40名
未来仙台市2013	宮城県 仙台市	2013年6月2日 ～7月14日	46名
未来仙台市2014	宮城県 仙台市	2013年7月19日 ～終了未定	40名
未来松坂市2013	三重県 松坂市	2013年10月12日 ～12月15日	49名
未来松阪市2014	三重県 松阪市	2014年8月9日 ～10月12日	47名
未来茅ヶ崎市2014	神奈川県 茅ヶ崎市	2014年7月12日 ～8月31日	42名
未来松坂市2015	三重県 松阪市	2015年10月10日 ～12月19日	45名
未来茅ヶ崎市2015	神奈川県 茅ヶ崎市	2015年12月13日 ～2016年3月5日	49名
未来氷見市2015	富山県 氷見市	2016年1月16日 ～2016年3月21日	44名
未来石巻市2016	宮城県 石巻市	2016年7月23日 ～2016年9月25日	32名
未来泉佐野市2017	大阪府 泉佐野市	2017年2月7日 ～2017年3月27日	26名
未来石巻市2017	宮城県 石巻市	2017年7月22日 ～10月29日	80名
未来高松市2017	香川県 高松市	2017年8月20日 ～11月5日	41名
未来茅ヶ崎市2017	神奈川県 茅ヶ崎市	2017年9月10日 ～11月12日	46名
未来湖南省2017	滋賀県 湖南省	2017年9月17日 ～11月19日	42名
未来茅ヶ崎市2018	神奈川県 茅ヶ崎市	2018年9月8日 ～11月11日	34名
未来茨木市2018	大阪府 茨木市	2018年9月24日 ～11月25日	31名
未来木更津市2019	千葉県 木更津市	2019年7月7日 ～9月28日	53名
未来浜松市2019	静岡県 浜松市	2019年8月3日 ～10月5日	51名
未来甲賀市2022	滋賀県 甲賀市	2022年9月14日～	51名

# 自治体リーダーシミュレーション

## 8都市、計8回開催

	参加自治体	開催期間	参加者	大会の様子
習志野市 自治体リーダー シミュレーション	千葉県 習志野市	2013年 3月30日	23名	
笠間市 自治体リーダー シミュレーション	茨城県 笠間市	2013年 8月17日	23名	
鎌倉市 自治体リーダー シミュレーション	神奈川県 鎌倉市	2013年 9月22日	21名	
稲城市 自治体リーダー シミュレーション	東京都 稲城市	2013年 9月27日	25名 (自治体職員のみ)	
上越市 自治体リーダー シミュレーション	新潟県 上越市	2013年 12月8日	28名	
成田市 自治体リーダー シミュレーション	千葉県 成田市	2013年 3月30日	20名	
浦安市 自治体リーダー シミュレーション	千葉県 浦安市	2013年 10月5日	20名	
富山県 自治体リーダー シミュレーション	富山県	2015年 3月1日	48名	



# その他の事業・実績など



# 書籍関連

## 【市議会議員になる方法】

著者:佐藤大吾  
協力:NPO法人ドットジェイピー  
発行:ダイヤモンド社

地方議員は職業のひとつ。  
選挙は就職活動だ！  
社会企業化を目指す人、地元をよくしたい人、  
『議員』という選択肢だってある！

地域から日本を変える仕事に就く！  
第1章 市議会議員になるのは無謀な挑戦じゃない！  
第2章 出馬を決意したらさっそく活動開始！  
第3章 いよいよ決戦の時！選挙戦スタート！  
第4章 若手議員・市長にインタビュー  
選挙と議員生活の実際



## 【(当)タネダミキオでございます。】[全3巻]

漫画:塚脇永久  
監修協力:佐藤大吾  
発行:株式会社新潮社

色々悩んでる読者の皆様(25歳以上)へ  
次の選択肢は「政治家」でいいんじゃない!?  
カネなし、学歴なし、コネなし。  
世間と自分に苛立ちと不満ばかりを持つ青年が  
成り行き上イキナリ選挙に立候補!?  
この漫画を読めば、次の選挙に出なくなる。  
そして自分と世界を変えたいくなる!!  
ドットジェイピーは本作品に監修協力しています。



## 【オモシロキコトモナキ世ヲオモシロク】

プロデュース:高橋歩&佐藤大吾  
監修:NPO法人ドットジェイピー  
発行・発売:サンクチュアリ出版

○リアル&スピリッツ。  
政治のリアルな現状を、ビジュアルと言葉で伝えます。  
○未来の日本へのメッセージ。  
20代、30代前半の現役バリバリで活躍している政治家たちを紹介。  
○「カネなし、コネなし、20代、地方選挙、無所属、初挑戦」のための選挙徹底マニュアル。  
○コミックガイド。  
厳選したイラストと名セリフを魅せる、最強のコミックガイド。



# メディア掲載実績一覧 ①

従来のインターンシッププログラム、選挙に向けたイベントなど、ドットジェイピーの取り組みは、多くのメディアで取り上げて頂いております。

4月15日 朝日新聞にて  
神奈川でのインターンシップの集大成であり、参院選2022への啓発活動でもある最終報告会の様子が掲載  
「若者よ選挙へ 学生たち動く」

4月19日 あさひかわ新聞にて  
北海道での議員インターンシップへ参加した学生への取材の様子が掲載  
「旭川の都市と自然の融合は魅力的なアドバンテージ」

4月23日 西日本新聞にて  
福岡での、政策立案コンテストである未来自治体全国大会2022の様子が掲載  
「福岡市を歩行者中心のまちに 大学生4人30年後の理想像を提言」

4月29日 タウンニュース神奈川 川崎幸区・Yahoo!ニュースにて  
神奈川での、未来自治体全国大会2022の優勝チームのコメントが掲載  
「麻布区内在住 溝口さんら 政策コンテストで優勝 子供の進路等、AI活用」

5月26日 熊本朝日放送・Yahoo!ニュース・SmartNewsにて  
熊本での、政党の違いを高校生に働きかける「政党教育イベント」の様子が掲載  
「夏の参院選に向け 若者の投票率を上げるために」

5月30日 MBCラジオにて  
鹿児島での若年投票率向上の取り組みの紹介のため学生が出演し、掲載

6月1日 河北新報にて  
宮城でのドットジェイピーのスタッフ生活の様子が掲載  
「東北学院大学 学生紹介」

6月1日 朝日新聞・読売新聞・山形新聞にて  
山形での議員と学生のトークイベントの様子が掲載  
「議員身近に感じ 投票へ」「大学生 政治を身近に」「地元議員 身近に大学生らと交流」

6月7日 NHKにて  
熊本での、参院選に向けた選挙割引運動である「センキョ割」の様子が掲載  
「若者の投票率向上へ センキョ割導入を大学生呼びかけ」

6月15日 朝日新聞・SmartNews・gooニュース・dmenu ニュース・LINE NEWSにて  
熊本での、参院選出馬者を招いた若者向け「公開討論会」の様子が掲載  
「若者よ、選挙に行こう！大学生らが公開討論会を企画」

6月16日 読売新聞にて  
熊本での、政党の違いを高校生に働きかける「政党教育イベント」の様子が掲載  
「政党の特徴など 高校生学ぶ催し」

6月20日 熊本日日新聞(紙面・電子版・Web)にて  
熊本での、参院選出馬者を招いた若者向け「公開討論会」の様子が掲載  
「出馬者4氏 公開討論 学生主催 経済、雇用 政策訴え」

6月20日 北海道新聞にて  
北海道エリアの学生タッフと北海道新聞のコラボ企画による座談会で、参院選の本音を語る様子が掲載  
「政治って意外と面白いかも インターン経験 学生たちが感じたギャップ」  
「リアルに聞かせて 参議院選挙、興味ある？」

## メディア掲載実績一覧 ②

従来のインターンシッププログラム、選挙に向けたイベントなど、ドットジェイピーの取り組みは、多くのメディアで取り上げて頂いております。

6月20・29日 テレビ熊本・熊本朝日放送・熊本放送、その他関連Webにて  
熊本での、参院選に向けた選挙割引運動である「センキョ割」の様子が掲載  
「参院選 大学生らの団体が企画した公開討論会 立候補予定者が主張語る【熊本】」  
「若者が訴えるセンキョ割に新たな投票」

6月20・21日 KKT・朝日新聞・読売新聞・西日本新聞、その他関連Webにて  
熊本での、参院選出馬者を招いた若者向け「公開討論会」の様子が掲載  
「政治をより身近に！学生の挑戦」  
「NPO法人主催 立候補予定者が学生ら前に議論」  
「出馬予定者4人 公開討論 大学生に政策を説明」  
「復興、経済、教育…持論展開」

6月23日 NHKにて  
北海道での参院選に向けた選挙割引運動である「センキョ割」の様子が掲載  
「センキョ割で投票率向上を投票証明で飲食店割引きなど」

6月21日 TVQ九州放送・テレビ西日本、その他関連Webにて  
福岡エリア北九州での参院選に向けた選挙割引運動である「センキョ割」の様子が掲載  
「【特搜Q】参院選あす公示 選挙への関心、若い世代でどう呼び起こす？」  
「投票すれば…ラーメン無料！ 「選挙割」で投票率アップへ 商業施設は独自サービス 福岡県」

6月25日・7月7日 茨城新聞・読売新聞・日本経済新聞、その他関連Webにて  
茨城エリアつくばでの参院選に向けた選挙割引運動である「センキョ割」の様子が掲載  
『参院選 筑波大生企画 飲食店「センキョ割」 投票の若者優遇』  
「投票の若者 飲食お得に つくばの大学生ら企画」  
「参議院選挙、北関東で投票促すキャンペーンや企画相次ぐ」

6月27日・7月2日 読売新聞・山形新聞にて  
山形エリア米沢での参院選に向けた選挙割引運動である「センキョ割」の様子が掲載  
「米沢学生対象 センキョ割 一票投じてお得に」  
「投票するとお得に」

6月28日 河北新報・読売新聞にて  
宮城エリアスタッフによるミーティングの様子が掲載  
「若者の投票促したい 学生、啓発方法など討論」  
「政治離れにどう歯止め？ 「不在者」「家族一斉」で投票促す」

6月29日 毎日新聞にて  
北海道での参院選に向けた選挙割引運動である「センキョ割」の様子が掲載  
『広がる「選挙割」大学生らも働きかけ』

7月1日 熊本日日新聞、その他関連Webにて  
熊本県上天草市での投票立会人のアルバイトに、ドットジェイピーが協力し、その様子が掲載  
「減り続ける投票所」

7月3日 AERA dot. (朝日新聞出版)にて  
学生代表のコメントが掲載  
『若者の投票率の伸び悩む理由「入りたい政党がない」「よくわからないから棄権」指摘も』

7月5日 ラジオ番組「ニュースパレード」(文化放送)にて  
学生代表のコメントが掲載

# メディア掲載実績一覧 ③

従来のインターンシッププログラム、選挙に向けたイベントなど、ドットジェイピーの取り組みは、多くのメディアで取り上げて頂いております。

7月4日 さくらんぼテレビ・Yahoo!ニュース・SmartNews、その他関連Webにて  
山形エリア米沢での参院選に向けた選挙割引運動である「センキョ割」の様子が掲載  
「若者の投票率アップへ 学生対象の割引サービス実施」

7月7 河北新報にて  
宮城での参院選に向けた選挙割引運動である「センキョ割」の様子が掲載  
『投票行ったら、お得な「センキョ割」』

7月2日・8日 東京新聞・毎日新聞、その他関連Webにて  
全国規模で行った「メタバース空間上での各政党×公開討論会」の様子が掲載  
「メタバースで参院選候補者が討論会 2日にYouTubeで配信」  
『仮想空間 「メタバース」と政治の愛称は？各党関係者集まり討論会』

7月8日 読売新聞にて  
長崎での参院選に向けた選挙割引運動である「センキョ割」の様子が掲載  
「投票に行って「センキョ割」10日から 学生らPR」

7月9日 産経新聞・関連Webにて  
関西エリア大阪での、議員インターンシップに関する代表者のコメントが掲載

7月11日 東京新聞にて  
東京エリア代表の選挙に対する考えを話す様子が掲載  
「少数派扱い 抱く危機感」

7月13日 毎日新聞にて  
関西エリア大阪の代表へのインタビューの様子が掲載  
「若者と政治 橋渡し 間近で見ると面白い」

7月26日 南日本新聞にて  
鹿児島での、議員インターンの開幕である「キックオフイベント」の様子が掲載  
「鹿児島県内学生100人職業体験へ研修」

7月29日 下野新聞にて  
栃木での、議員インターンの開幕である「キックオフイベント」の様子が掲載  
「日本の未来、考えよう 学生「首相」ら政策競う 下野」

7月29日 香川県丸亀市公式HPにて  
香川での8月に向けた選挙啓発イベントの情報が掲載

8月8日 TOKYO MX・news FLAG・公式HP・公式YouTubeその他Yahoo!ニュース、LINEニュース等にて  
東京エリアで社会課題解決に向けて取り組まれたごみ拾いイベント「ごみフェス」の様子が掲載  
「渋谷区 大学生がミッションに挑戦」

8月11日 FM福山にて  
広島での議員インターンシップの活動の様子がラジオで掲載

8月15日 四国新聞にて  
香川で開いた「U25と考えるセンキョとジブン」というトークイベントの様子が掲載  
「選挙の重要性 大学生が訴え」

9月3日 宮崎日日新聞にて  
宮崎での議員インターンの様子が掲載  
「大学生が市長と市政の意見交換」インターンシップで

# ご協賛企業一覧

## 【宮城エリア】

株式会社 マイナビ

## 【山形エリア】

株式会社 マイナビ

## 【茨城エリア】

株式会社 あけぼの印刷社

茨城水産 株式会社

カンプロ 株式会社

## 【熊本エリア】

株式会社 マスナガ

株式会社 Libwork

株式会社 寺原自動車学校

## 【鹿児島エリア】

株式会社 Misumi

株式会社 フレッシュ青果

## 【全社】

株式会社 就活のお父さん

株式会社 ビーウェル

株式会社 ユナイテッドウィル

株式会社 MoreVision

ご支援ご協力に心より感謝申し上げます。



若者と政治を結ぶ  
NPO法人ドットジェイピー

URL:<http://www.dot-jp.or.jp>